

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		10名定員としては手狭ではある。1F児発のスペースを借りたりしている。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		指定基準以上の人員を配置しているが、10名を受け入れるには不足している為、受け入れ人数を制限している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	事業所の位置は3階だが階段しかない。訓練室・余暇室にはぶつかりそうな部分にクッションをあてている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		毎日の朝礼での共有は行われているが、現状では月例会議などは定期的には行われていない。今後定期的に開催予定。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	今回がアンケートの初回。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	今回がアンケートの初回。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は実施していない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修動画での研修。他コグトレ等の研修の連絡を行い、参加している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			事業所独自のアセスメントシートを使用し、保護者のニーズや課題を確認、分析し個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		認知機能の部分はコグトレを使用して状況を図っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		職員同士でプログラムについて話し合いながら作成をしているが、月例会議等の形では行っていない。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			児童発達支援管理責任者が提供する教材に目を通し、固定化しないようチェックを行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		長期休暇で遠足等の催しを検討中。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団活動については余暇での関わりも含め、個別支援計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎回支援の目的、内容の確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		支援終了後、15分程度で終業時間になってしまう為、緊急を要するもの以外は翌日の朝礼での共有を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			正しく記録をとり、改善点があれば次回工夫を取り入れて支援を行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリング後、必要に応じて見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		コロナ禍の影響もあり、地域交流の機会は提供できていない。
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			○	対象となる児童がいない。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			月ごとの学校のお便りの共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	対象となる児童がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		同法人内の児童発達支援事業所と情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	まだ対象となる児童がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	現状、連携は行っていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現状は交流の機会はない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	コロナ禍もあり参加できていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			フィードバック時、その日の出来事を伝え、保護者からの意見や子どもの情報を共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレント・トレーニングは行っていない。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧に説明を行っている。利用者負担は一回あたりの目安の金額を記載し、資料を渡している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			フィードバック時や共有時等、相談があった際には支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍もあり、行っていない。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口の設置、迅速な対応を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	会報の発行は行っていない。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報には鍵付き書庫に収納。不要となったものは必ずシュレッダーにかけて処分を行っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		曖昧な表現なので誤解が生じないように、言葉選びに注意しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナ禍もあり行っていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルは策定されている。ロープレ等の機会が不足しているため、今後実施予定。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		今後実施予定。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			入職時に研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		現状身体拘束の必要性のある利用者がいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		契約時にアレルギーの確認を行っているが、食事提供は行っていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット発生時に記録を行い、共有を行っている。